

「第1回宮園小チャレンジ・コンテスト」の表彰を行いました

みなさん、こんにちは。

9月30日(水)の学校朝会(オンライン朝会)で、「第1回宮園小チャレンジ・コンテスト」の表彰を行いました。

この「宮園小チャレンジ・コンテスト」は今年度始めた取組です。興味や関心があることについて、自分から進んで調べたり考えたりしたこと、やってみたことやできるようになったことなどを表現した、レポートや観察記録、工作、動画等を募集し、優秀な作品は表彰しようという取組です(チャレンジ・コンテストの趣旨等については、本メッセージ No7に記載しています)。

今回(第1回)は、7・8月の2ヶ月間を応募期間としたところ、10人の児童から応募がありました。算数で習ったことを生かそうとした作品、生き物の観察日記や動物の体の仕組みについて調べた作品、料理に挑戦したことをまとめた作品、おもちゃやマスクづくり、いろいろな色を混ぜて新たな色づくり、動画といった個性豊かな10作品でした。

審査は、見栄えの良さを重視するのではなく、むしろ、その子らしい個性や探求心、発想のユニークさや創意工夫といった点を重視して行いました。その結果、最優秀チャレンジ賞3点、優秀チャレンジ賞2点を選び、学校朝会で表彰を行いました(受賞作品については、別にお知らせしています)。

ただ、審査はしましたが、最も評価したいことは、応募した児童10人のチャレンジ精神です。このコンテストは宿題ではありません。あくまで自由参加です。何をやるにしても自分で時間を作ってやらなくてははいけません。もちろん、自分の興味や関心があることなので、宿題などとは違った感覚で取り組んだのだと思いますが、それでも10人の児童のチャレンジ精神に大きな賛辞を贈りたいと思います。

全10作品は教室棟2階の空き教室を使って展示しています。来校された際にはぜひご覧ください。

そして、第2回の告知です。

10・11月を応募期間として、「第2回宮園小チャレンジ・コンテスト」を実施します。さらに多くの児童の積極的なチャレンジ、ユニークな発想や創意工夫に期待しています。